（様式第１－５号）

　市町村名：　　堺　市

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ２　地域就労支援分野（事業名：職業適性診断）  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　２．継続 【交付対象となった年度：平成28年度】  【 現 状 】  　堺市地域就労支援センターにおいて、働く意欲がありながら様々な阻害要因を抱え、雇用・就労を実現できないでいる就職困難者に対する就労相談や職業能力開発講座、合同企業面接会等を実施している。  【現状における課題】  　相談業務において、相談者の適性についてコーディネーターの経験や主観に左右される部分があった。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  　平成26年度から、就職を希望する相談者の適切な職業選択を支援するため、新たに職業適性診断システムを導入した。システム導入により、相談者本人の特徴・適性を客観的に把握し、職業選択の幅を広げることができるようになるなど就労相談の充実が図られた。又、システム導入にあたっては、診断結果の解説・助言等を適切に行うことができるよう、コーディネーターの資質向上にも努めた。 | |

（様式第１－５号）

　市町村名：　　堺　市

⑨その他の創意工夫による取組み

|  |  |
| --- | --- |
| 区分及び事業名  ※１から４のいずれか該当するもの一つに○を付し、（　　　）に事業名を記入してください。  ※１から４の複数の区分に該当するものについては、それぞれ用紙を分けて記入してください。 | １　人権相談分野（事業名：　　　　　　　　　）  ２　地域就労支援分野（事業名：ハローワークの求人情報の活用）  ３　進路選択支援分野（事業名：　　　　　　　）  ４　生活上のさまざまな課題等の発見又は対応分野  （事業名：　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 取組内容  ※府ホームページへは当様式に記載されている内容を原則そのまま掲載いたします。また、記載にあたりましては現状、現状における課題及び当該課題解決へ向けた取組み内容をできるだけ詳細に記入してください。  【新規・継続の別】　※該当する方に○を付してください。  　 １．新規  　２．継続 【交付対象となった年度：平成28年度】  【 現 状 】  　堺市地域就労支援センターにおいて、働く意欲がありながら様々な阻害要因を抱え、雇用・就労を実現できないでいる就職困難者に対する就労相談や職業能力開発講座、合同企業面接会等を実施している。  【現状における課題】  　就職相談業務における求人情報の提供については、最寄りのハローワークが作成している求人情報冊子や民間の求人情報媒体の提供を実施していたが、求人情報の更新や、希望する求人条件等による速やかな検索には対応できていなかった。  【取組み内容】 ※継続実施分について、取組み内容を拡充する場合は、その内容を追記してください。  　平成27年10月から、ハローワークの求人情報のオンライン提供を受け、全国の最新の求人情報を検索・閲覧できるようになった。就労相談を実施しながら、希望する条件（就業場所、賃金、就業時間、休日など）による検索などができるようになり、相談業務の充実が図られた。 | |